



福島県立修明高等学校鮫川校 平成31年度『学校経営・運営ビジョン』

教育目標

- ◇自主的・意欲的な態度を養い、心豊かで創造力に富んだ人間を育成する。
- ◇責任と実践を重んじ、人に信頼され社会に貢献できる人間を育成する。
- ◇主体性を持ち、たくましく生きる健やかな心身をそなえた人間を育成する。

生徒一人ひとりの夢と希望の実現のために

校長 郷 清隆

修明高等学校鮫川校は、鮫川村の山峡（やまかい）に広がる豊かな自然環境のもと、小規模校ならではの丁寧で個々人を大切にしている指導を行い、生徒一人ひとりが、社会において自立し、夢や希望を実現して豊かな人生を送ることができるように、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよくはぐくむことができる教育活動に取り組んでいます。

★学習に関して

◎ 生徒の実態に応じた資質・能力の育成

【知識・技能】 社会人として必要とされる基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。

【思考力・判断力・表現力】 筋道を立てて思考する力、社会的規準や様々な根拠に基づいて判断する力、自分の考えを的確にまとめ相手の立場に立って表現する力、課題発見・解決力を育成する。

【学びに向かう力・人間性】 自分を肯定し相手を尊重する態度、仲間と協力し役割を果たそうとする態度、忍耐力を持って物事に前向きに取り組もうとする態度、自分の行動や感情をコントロールする力を養う。

★進路に関して

◎ 勤労観・職業観の啓発

インターンシップやキャリアガイダンスにより『仕事』を知ることや『働く』ことの意義など広い視野を育てるとともに進路実現ができるよう働きかける。

◎ 個人指導の実施

大学や専門学校へ進学を希望する生徒に対してきめ細かな個人指導を行い進路実現を図る。

◎ 資格・検定の奨励

卒業までの3年間で全生徒が1つ以上の資格取得又は検定合格を達成できるよう早期から対応する。

★生活に関して

◎ 社会的マナーの定着

基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を図り、社会人として必要な社会的マナーの定着及び向上に努める。

◎ 学校生活の向上

ホームルーム活動や部活動、生徒会活動において、生徒が自主的に判断し行動する力や態度を身につけさせるための指導及び支援を行う。

◎ コミュニケーション力の育成

相手を思いやり、相互に尊重しあう態度を身につけさせるとともに、協力的に活動しあえるコミュニケーション力や人間関係力を身に付けられるよう指導及び支援を行う。

★総合的な学習の時間に関して

◎ 地域と連携した特色ある体験活動

鮫川村との連携や地域の方々の協力により大豆栽培・大豆加工体験、森林学習、ボランティア活動など、校内外において特色のある体験活動を展開し、生徒同士の連帯感や教員と生徒の信頼感、地域との結びつきを深める。

★情報発信に関して

◎ ホームページを活用した学校活動のPR

日々の学校生活の様子を随時発信することにより、鮫川校のことを村内外の方々に理解してもらうことができるようにする。併せて生徒の活躍の様子を具体的に紹介することで、生徒の自尊心を高めるとともに、保護者に安心感を持ってもらう。